

戦略協議会・ワーキンググループが担当する範囲(案)

第4期科学技術基本計画における課題領域		科学技術イノベーション総合戦略(第2章)との相関				事項	担当する戦略協議会・WG	備考	
第4期科学技術基本計画における課題領域	第4期科学技術基本計画において例示されている個別課題	分野	重点的課題	重点的取組	主な取組				
II. 2. 震災からの復興、再生の実現	(2) 重要課題達成のための施策	i) 被災地の産業復興、再生	地場産業である農林水産業等の第一次産業の復興、再生、成長の実現	復興再生	(3)地域産業における新ビジネスモデルの展開	革新的技術・地域の強みを活用した産業競争力強化と雇用創出・拡大等	・競争力の高い農林水産業の再生	復興再生	地域資源戦略協議会
			・汚染土壌・水質の調査と改善改良 ・海洋生態系の回復 ・生産性の向上 ・農林水産物の安全性の向上等	復興再生	(3)地域産業における新ビジネスモデルの展開	革新的技術・地域の強みを活用した産業競争力強化と雇用創出・拡大等	・革新的技術・地域の強みを活用した産業競争力強化による被災地での雇用創出・拡大	復興再生	地域資源戦略協議会
			先端材料や部品等の生産と研究開発の拠点の再構築	復興再生	(3)地域産業における新ビジネスモデルの展開	革新的技術・地域の強みを活用した産業競争力強化と雇用創出・拡大等	・革新的技術・地域の強みを活用した産業競争力強化による被災地での雇用創出・拡大	復興再生	地域資源戦略協議会
	ii) 社会インフラ復旧、再生	社会インフラの復旧、再生とその機能性、利便性、安全性の向上	社会インフラの復旧、再生とその機能性、利便性、安全性の向上	復興再生	(2)災害にも強いエネルギーシステムの構築	風土・地域特性を考慮した再生可能エネルギー開発等	・産業施設による火災等の二次災害の発生防止機能の強化	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会
			・家屋・ビル等の修繕や修復 ・堤防等の防災インフラ ・港湾、空港、鉄道、橋梁、道路等の交通インフラ ・電気、ガス、上下水道、情報通信等の生活インフラ ・耐震性評価等の構造物診断技術 ・液状化対策技術 ・耐津波性向上技術等	復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	・より低コストな液状化被害防止 ・地理的条件を考慮した配置・設計によるまちの津波被害の軽減 ・災害に対する構造物の強靱性の向上 ・大量の災害廃棄物の迅速、円滑な処理と有効利用 ・地震発生情報の正確な把握と迅速かつ適切な発信 ・津波発生情報の迅速かつ確かな把握 ・迅速かつ確かな避難行動をとるための備えと情報提供 ・災害現場からの迅速で確実な人命救助 ・迅速かつ確かに機能する強靱な物流体系の確保に資する基盤技術の確立 ・必要な情報の把握・伝達手段の強靱性の確保	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会
			公共施設等の防災機能の強化、民間も含めたネットワークの強化	復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	・より低コストな液状化被害防止 ・地理的条件を考慮した配置・設計によるまちの津波被害の軽減 ・災害に対する構造物の強靱性の向上 ・地震発生情報の正確な把握と迅速かつ適切な発信 ・津波発生情報の迅速かつ確かな把握 ・迅速かつ確かな避難行動をとるための備えと情報提供 ・災害現場からの迅速で確実な人命救助 ・迅速かつ確かに機能する強靱な物流体系の確保に資する基盤技術の確立 ・必要な情報の把握・伝達手段の強靱性の確保	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会
	iii) 被災地における安全な生活の実現	被災地における安全な生活の実現	地震・津波等の調査観測等の充実、強化と防災・減災対策の推進	復興再生	(2)自然災害に対する強靱なインフラの実現	・耐震性等の強化技術 ・地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術 ・災害情報の迅速な把握・伝達技術やロボット等による災害対応・インフラ復旧技術	・耐震性等の強化技術 ・地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術 ・災害情報の迅速な把握・伝達技術やロボット等による災害対応・インフラ復旧技術	復興再生	次世代インフラ
			・地震、津波等の調査観測等の充実、強化 ・被災地における防災、減災対策等	復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	・より低コストな液状化被害防止 ・地理的条件を考慮した配置・設計によるまちの津波被害の軽減 ・災害に対する構造物の強靱性の向上 ・大量の災害廃棄物の迅速、円滑な処理と有効利用 ・地震発生情報の正確な把握と迅速かつ適切な発信 ・津波発生情報の迅速かつ確かな把握 ・迅速かつ確かな避難行動をとるための備えと情報提供 ・災害現場からの迅速で確実な人命救助 ・迅速かつ確かに機能する強靱な物流体系の確保に資する基盤技術の確立 ・必要な情報の把握・伝達手段の強靱性の確保	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会
			東京電力福島第一原子力発電所の事故への対応	復興再生	(5)放射性物質による影響の軽減・解消	放射性物質の効果的・効率的な除染・処分、除染等作業を行う者の被ばく防止等	・放射性物質による健康への影響に対する住民の不安を軽減 ・除染等作業を行う者の被ばく防止 ・放射性物質の効果的・効率的な除染と処分 ・農水産物、産業製品の放射性物質の迅速な計測・評価、除染及び流通の確保	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会
	人々の健康不安の解消と精神的な安定の確保	復興再生	(1)住民の健康を災害から守り、子どもや高齢者が元気な社会の実現	災害発生時の医療技術、的確な医療提供と健康維持の手法や災害弱者である妊産婦や乳幼児、高齢者への適切な支援方法の研究開発等	・被災者に対する迅速で的確な医療の提供と健康の維持	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会		

戦略協議会・ワーキンググループが担当する範囲（案）

第4期科学技術基本計画における課題領域			科学技術イノベーション総合戦略（第2章）との相関				事項	担当する戦略協議会・WG	備考
第4期科学技術基本計画における課題領域	第4期科学技術基本計画において例示されている個別課題	分野	重点的課題	重点的取組	主な取組				
(3) 震災からの復興、再生に関わるシステム改革	復興、再生に関わるシステム改革の促進	被災した地域を中心とした特区制度の活用や官民の関連研究機関が集積した新たな研究開発イノベーションの国際的拠点等の形成	-	-	-	-	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
		・再生可能エネルギーや医療・介護、情報通信、先端材料、環境技術等の特区制度の活用や新たな研究開発イノベーションの国際的拠点等の形成等 大学等の知を活用した新たな先端産業の創生	復興再生	(3)地域産業における新ビジネスモデルの展開	革新的技術・地域の強みを活用した産業競争力強化と雇用創出・拡大等	・革新的技術・地域の強みを活用した産業競争力強化による被災地での雇用創出・拡大	復興再生	地域資源戦略協議会	
		・大学等の知を活用した先端産業の創生に向けた、研究開発、事業化構想等を一体的に推進するための「場」の形成等	-	-	-	-	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
II. 3. グリーンイノベーション	(2) 重要課題達成のための施策	太陽光発電	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大	太陽光発電システムの開発	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		バイオマス利用	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大 (3)エネルギー源・資源の多様化	(1)その他再生可能エネルギーシステム（地熱・波力・海洋温度差等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		風力発電	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大	浮体式洋上風力発電システムの開発	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		小水力発電	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大	その他再生可能エネルギーシステム（地熱・波力・海洋温度差等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		地熱発電	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大	その他再生可能エネルギーシステム（地熱・波力・海洋温度差等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		潮力・波力発電	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大	その他再生可能エネルギーシステム（地熱・波力・海洋温度差等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		宇宙太陽光発電	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大	その他再生可能エネルギーシステム（地熱・波力・海洋温度差等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		藻類バイオマス	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大 (3)エネルギー源・資源の多様化	(1)その他再生可能エネルギーシステム（地熱・波力・海洋温度差等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		潮力・波力発電	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大	その他再生可能エネルギーシステム（地熱・波力・海洋温度差等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		燃料電池	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(2)高効率かつクリーンな革新的発電・燃焼技術の実現	燃料電池の開発	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		蓄電池	エネルギー	高度エネルギーネットワークの統合化（流通）	(8)革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化	次世代蓄電池技術	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		蓄積システム	-	-	-	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		製造・輸送・貯蔵にわたる水素供給システム	エネルギー	高度エネルギーネットワークの統合化（流通）	(8)革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化	エネルギーキャリア（水素キャリア等）利用技術	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		超電導送電	エネルギー	高度エネルギーネットワークの統合化（流通）	(8)革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化	超電導送電技術	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		基幹・分散エネルギー供給及び需要システムを総合的に最適制御するエネルギー・ネットワーク（スマートグリッド等）	エネルギー	高度エネルギーネットワークの統合化（流通）	(7)多様なエネルギー利用を促進するネットワークシステムの構築		エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		自律分散エネルギーシステム	エネルギー	高度エネルギーネットワークの統合化（流通）	(7)多様なエネルギー利用を促進するネットワークシステムの構築		エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		火力発電の高効率化	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(2)高効率かつクリーンな革新的発電・燃焼技術の実現	高効率火力発電の開発	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		高効率石油精製	-	-	-	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		石炭ガス化複合発電等とCO2回収・貯留を組み合わせさせた"DMT"火力発電	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(2)高効率かつクリーンな革新的発電・燃焼技術の実現	高効率火力発電の開発 二酸化炭素分離・回収・貯留技術の開発	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		放射線モニタリング、放射性廃棄物や汚染水の除染や処理、処分等に関する研究開発等の取組	復興再生	(5)放射性物質による影響の軽減・解消	放射性物質の効果的・効率的な除染・処分、除染等作業を行う者の被ばく防止等	・放射性物質による健康への影響に対する住民の不安を軽減 ・除染等作業を行う者の被ばく防止 ・放射性物質の効果的・効率的な除染と処分 ・農水産物、産業製品の放射性物質の迅速な計測・評価、除染及び流通の確保	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
		製鉄等における革新的な製造プロセス	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(6)革新的構造材料の開発による効率的エネルギー利用	生産プロセス技術	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		材料の高機能化	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(5)革新的構造材料の開発による効率的エネルギー利用	構造材料	エネルギー	ナノ材料WG	
		グリーンサステナブルケミストリー	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3)エネルギー源・資源の多様化	革新的触媒技術	エネルギー	ナノ材料WG	
		バイオリアイナリー	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3)エネルギー源・資源の多様化	バイオ燃料	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		革新的触媒技術	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3)エネルギー源・資源の多様化	革新的触媒技術	エネルギー	ナノ材料WG	
		住宅・建築物の高断熱化	エネルギー	高度エネルギーネットワークの統合化（流通）	(8)革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化	蓄熱・断熱等技術	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		家電・照明の高効率化	エネルギー	情報通信機器やシステム構成機器の省エネルギー化	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	革新的電子デバイス（情報機器、照明、ディスプレイ等）	エネルギー	ICT-WG	
		高効率給湯器	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(6)需要側におけるエネルギー利用技術の高度化		エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		定置用燃料電池	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(2)高効率かつクリーンな革新的発電・燃焼技術の実現	燃料電池の開発	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		パワー半導体	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用		エネルギー	ナノ材料WG	
ナノカーボン材料	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(5)革新的構造材料の開発による効率的エネルギー利用	構造材料	エネルギー	ナノ材料WG			
次世代自動車用蓄電池	エネルギー	高度エネルギーネットワークの統合化（流通）	(8)革新的エネルギー変換・貯蔵・輸送技術の高度化	次世代蓄電池技術	エネルギー	エネルギー戦略協議会			
燃料電池	エネルギー	グリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(2)高効率かつクリーンな革新的発電・燃焼技術の実現	燃料電池の開発	エネルギー	エネルギー戦略協議会			
パワーエレクトロニクスによる電力制御等	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	インバータ	エネルギー	ナノ材料WG			
高効率輸送機器（次世代自動車、鉄道、船舶、航空機）	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	モーター	エネルギー	ナノ材料WG			
モーダルシフト等の物流	-	-	-	-	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会			
次世代情報通信ネットワーク	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	情報機器	エネルギー	ICT-WG			

戦略協議会・ワーキンググループが担当する範囲（案）

第4期科学技術基本計画における課題領域		科学技術イノベーション総合戦略（第2章）との相関				事項	担当する戦略協議会・WG	備考	
第4期科学技術基本計画における課題領域	第4期科学技術基本計画において例示されている個別課題	分野	重点的課題	重点的取組	主な取組				
iii) 社会インフラのグリーン化	情報通信機器やシステム構成機器の省エネルギー化	エネルギー	情報通信機器やシステム構成機器の省エネルギー化	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	革新的電子デバイス（情報機器、照明、ディスプレイ等）	エネルギー	ICT-WG		
	ネットワークシステム全体の最適制御	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	情報機器	エネルギー	ICT-WG		
	交通・輸送システムの高効率化・高度化（次世代自動車、鉄道、船舶、航空機）による社会課題解決と産業競争力強化	次世代インフラ	次世代インフラの構築を通じた地域づくり・まちづくり	(3)高度交通システムの実現	・交通安全支援・渋滞対策技術 ・交通情報集約・配信技術 ・交通管理技術	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会		
	・高効率な交通・輸送システムの構築に向けた研究開発等	次世代インフラ	次世代インフラの構築を通じた地域づくり・まちづくり	(4)次世代インフラ基盤の実現	異なるインフラ間を連携する統合システム	次世代インフラ	ICT-WG		
	社会インフラ（電力、ガス、水道、交通等）と一体化した巨大ネットワークシステム	-	-	-	-	次世代インフラ	環境WG		
	高度水処理技術を含む総合水資源管理システム	-	-	-	-	次世代インフラ	環境WG		
	資源再生技術	-	-	-	-	次世代インフラ	環境WG		
	レアメタル・レアアース代替材料の創出	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	・パワーエレクトロニクス（インバータ、モーター等） ・次世代自動車向け高効率モーター用磁性材料技術開発 ・希少金属代替材料プロジェクト	エネルギー	ナノ材料WG		
	地球観測・予測・総合解析技術	次世代インフラ	レジリエントな防災・減災機能の強化	(2)自然災害に対する強靱なインフラの実現	地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会 環境WG	環境WG：地球環境観測に関する事項等	
	地球観測等から得られる情報の多様領域における活用	次世代インフラ	レジリエントな防災・減災機能の強化	(2)自然災害に対する強靱なインフラの実現	地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会 環境WG	環境WG：地球環境観測に関する事項等	
	気候変動や大規模自然災害に対応した都市や地域の形成	復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	・地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術 ・災害情報の迅速な把握・伝達技術やロボット等による災害対応・インフラ復旧技術 ・地震発生情報の正確な把握と迅速かつ適切な発信 ・津波発生情報の迅速かつ確かな把握 ・迅速かつ確かな避難行動をとるための備えと情報提供 ・災害現場からの迅速で確実な人命救助 ・迅速かつ確かな機能する強靱な物流体系の確保に資する基盤技術の確立 ・必要な情報の把握・伝達手段の強靱さの確保	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会 環境WG	環境WG：気候変動リスクや気候変動適応研究推進に関する事項等	
	気候変動や大規模自然災害に対応した自然環境や生物多様性の保全	-	-	-	-	エネルギー	環境WG		
	気候変動や大規模自然災害に対応した森林等における自然循環の維持	-	-	-	-	エネルギー	環境WG		
	気候変動や大規模自然災害に対応した自然災害の軽減	復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	・地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術 ・災害情報の迅速な把握・伝達技術やロボット等による災害対応・インフラ復旧技術 ・地震発生情報の正確な把握と迅速かつ適切な発信 ・津波発生情報の迅速かつ確かな把握 ・迅速かつ確かな避難行動をとるための備えと情報提供 ・災害現場からの迅速で確実な人命救助 ・迅速かつ確かな機能する強靱な物流体系の確保に資する基盤技術の確立 ・必要な情報の把握・伝達手段の強靱さの確保	復興再生	次世代インフラ・復興再生戦略協議会 環境WG	環境WG：気候変動リスクや気候変動適応研究推進に関する事項等	
	気候変動や大規模自然災害に対応した持続可能な循環型食料生産の実現	地域資源	科学技術イノベーションの活用による農林水産業の強化	(1)ゲノム情報を活用した農林水産技術の高度化 (2)医学との連携による高機能・高付加価値農林水産物の開発 (3)IT・ロボット技術等による農林水産物の生産システムの高度化	・ゲノム情報を活用した新たな育種技術 ・ゲノム情報を活用した生産性向上 ・革新的な育種技術等につなげる研究基盤の構築 ・飼育環境制御の高度化等による完全養殖システム（ウナギ、マグロ等）	地域資源 地域資源 地域資源	地域資源戦略協議会 地域資源戦略協議会 地域資源戦略協議会		
	(3) 推進のためのシステム改革	イノベーションを加速するための規制・制度改革	バイオ燃料に関する温室効果ガス排出削減基準の設定	-	-	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
			自動車燃費基準の改定	-	-	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
			関連法の点検、改革の推進	-	-	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
			スマートコミュニティ等の新しい社会の構築	-	-	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		技術等成果の海外展開促進	先進技術、管理運営ノウハウ、人材育成等をパッケージ化した総合システムの海外展開	-	-	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
気候変動対応に関する技術移転とシステム改革を総合的に推進	-	-	-	-	エネルギー	環境WG			
II. 4. ライフイノベーション	(2) 重要課題達成のための施策	i) 革新的な予防法の開発	コホート研究による生活習慣病の仕組みの解明						
			先制介入治療（先制医療）による予防法の確立						
			医療情報の電子化、標準化、データベース化等の基盤整備						
			予防効果の高いワクチンの開発・普及・展開						
		認知症の発症防止、早期診断、進行の遅延							
		ii) 新しい早期診断法の開発	微量物心の同定技術等の新たな検出法と検出機器の開発						
新たなマーカーの探索や同定									
小型で侵襲が少ない高性能の内視鏡等の内視鏡技術・機器の開発									
3次元映像法など早期診断に資する新たなイメージング技術の開発									

ライフイノベーションは対象外

戦略協議会・ワーキンググループが担当する範囲（案）

第4期科学技術基本計画における課題領域			科学技術イノベーション総合戦略（第2章）との関連				事項	担当する戦略協議会・WG	備考
第4期科学技術基本計画における課題領域	第4期科学技術基本計画において例示されている個別課題	分野	重点的課題	重点的取組	主な取組				
	iii) 安全で有効性の高い治療の実現	疾患や治療メカニズムの解明を通じた新規創薬ターゲットの探索							
		核酸医薬、ドラッグデリバリーシステム等の革新的な治療方法の確立							
		国民の遺伝背景に基づいた副作用の少ない医薬品の開発							
		放射線治療機器、ロボット手術機器等の新しい治療機器の開発							
		診断と治療を融合させる薬剤や機器の開発							
		遠隔診断、遠隔治療技術、及びそれを支援する画像情報処理技術							
		疾患の治療や失われた機能の補助、再生につながる再生医療							
	生命動態システム科学研究								
	iv) 高齢者、障害者、患者の生活の質（QOL）の向上	高齢者や障害者の低下した機能を代替する技術							
		自立支援や生活支援を行う技術							
介護者を支援する技術									
(3) 推進のためのシステム改革	科学的合理性と社会的正当性に関する根拠に基づいた審査指針や基準の策定								
	審査機関体制の整備・強化と当該審査機関におけるイノベーション研究機関の充実、人材の養成と確保								
	創薬・医療技術支援祈願の整備の推進（医療機関ネットワークの構築）								
	臨床研究と治験を一体化した制度に関して、海外の類似した制度の調査研究と導入検討								
	円滑、効率的な体制整備と承認審査および安全対策の体制の充実、強化								
	シーズ創出に向けてバイオベンチャーを長期的視点から支援するための取組								
III. 2. 重要課題達成のための施策の推進	(1) 安全かつ豊かな生活の質の高い国民生活の実現	地震・津波等の調査観測等の充実、強化と防災・減災対策の推進	次世代インフラ	レジリエントな防災・減災機能の強化	(2)自然災害に対する強靱なインフラの実現	・地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術 ・災害情報の迅速な把握・伝達技術やロボット等による災害対応・インフラ復旧技術	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
			復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	・地震発生情報の正確な把握と迅速かつ適切な発信 ・津波発生情報の迅速かつ確かな把握 ・迅速かつ確かな避難行動をとるための備えと情報提供 ・災害現場からの迅速で確実な人命救助 ・迅速かつ確かな機能する強靱な物流体系の確保に資する基盤技術の確立 ・必要な情報の把握・伝達手段の強靱さの確保	復興再生		
		i) 生活の安全性と利便性の向上	火災、重大事故、犯罪への対策	次世代インフラ	レジリエントな防災・減災機能の強化	(2)自然災害に対する強靱なインフラの実現	(二次災害としての火災に関するのみ)	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会
				復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	(二次災害としての火災に関するのみ)	復興再生	
		ii) 食料、水、資源、エネルギーの安定的確保	安全で高品質な食料や食品の生産、流通、消費	地域資源	科学技術イノベーションの活用による農林水産業の強化	(1)ゲノム情報を活用した農林水産技術の高度化	・ゲノム情報を活用した新たな育種技術 ・ゲノム情報を活用した生産性向上 ・革新的な育種技術等につなげる研究基盤の構築	地域資源	地域資源戦略協議会
						(2)医学との連携による高機能・高付加価値農林水産物の開発	・農産物を利用した医薬品・医療用新素材 ・農林水産物の機能性解明とテラメードシステム構築プロジェクト ・高精度・高効率な栽培システム		
		iii) 国民生活の豊かさの向上	食料や水の安定確保	地域資源	科学技術イノベーションの活用による農林水産業の強化	(3)IT・ロボット技術等による農林水産物の生産システムの高度化	・IT、ロボット技術等による生産・流通システム等の高度化 ・飼育環境制御の高度化等による完全養殖システム（ウナギ、マグロ等）	地域資源	地域資源戦略協議会
						(1)効果的かつ効率的なインフラ維持管理・更新の実現	（非破壊検査技術、自動点検ロボット、インフラモニタリング、自己修復材料技術等の新材料、維持管理情報の利活用等）		
		iv) 新たなエネルギー源の獲得	新たな資源の獲得に向けた探査や技術開発	エネルギー	クリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3)エネルギー源・資源の多様化	メタンハイドレート 次世代海洋資源開発技術（海底熱水鉱床等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会
						(2)エネルギー源・資源の多様化	メタンハイドレート 次世代海洋資源開発技術（海底熱水鉱床等）		
	v) 効率的、循環的な利用	廃棄物の抑制や適正管理、再利用	エネルギー	クリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大		エネルギー	環境WG	
					(3)エネルギー源・資源の多様化				
	vi) 再生可能エネルギーの普及拡大	再生可能エネルギーの普及拡大	エネルギー	クリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大		エネルギー	エネルギー戦略協議会	
					(3)エネルギー源・資源の多様化				
	vii) 新たなエネルギー源の獲得	新たなエネルギー源の獲得	エネルギー	クリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3)エネルギー源・資源の多様化	メタンハイドレート 次世代海洋資源開発技術（海底熱水鉱床等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
					(1)革新的技術による再生可能エネルギーの供給拡大				
	viii) 新たな文化の創造や我が国が誇るデザイン、コンテンツの潜在力向上	新たな文化の創造や我が国が誇るデザイン、コンテンツの潜在力向上					次世代インフラ	ICT-WG	

戦略協議会・ワーキンググループが担当する範囲（案）

第4期科学技術基本計画における課題領域			科学技術イノベーション総合戦略（第2章）との関連				事項	担当する戦略協議会・WG	備考
第4期科学技術基本計画における課題領域	第4期科学技術基本計画において例示されている個別課題	分野	重点的課題	重点的取組	主な取組				
(2) 我が国の産業競争力の強化	i) 産業競争力の強化に向けた共通基盤の強化	先端材料や部材の開発及び活用に必要な基盤技術	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	パワーエレクトロニクス（インバータ、モーター等）	エネルギー	ナノ材料WG	
			エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(5)革新的構造材料の開発による効率的エネルギー利用	構造材料	エネルギー	ナノ材料WG	
			エネルギー	エネルギー源・資源の多様化	(3)エネルギー源・資源の多様化	革新的触媒	エネルギー	ナノ材料WG	
		エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	情報機器	エネルギー	ICT-WG		
		高機能電子デバイスや情報通信の利用、活用を支える基盤技術	エネルギー	新規技術によるエネルギー利用効率の向上と消費の削減（消費）	(4)革新的デバイスの開発による効率的エネルギー利用	革新的電子デバイス（情報機器、照明、ディスプレイ等）	エネルギー	ICT-WG	
			地域資源	地域発のイノベーション創出のための仕組みづくり	(4)生産技術等を活用した産業競争力の涵養 (5)サービス工学による地域のビジネスの振興 (6)地域の産学官が連携した研究開発や地域経済活性化の取組	生産技術等を活用した産業競争力の涵養 地域の特色に応じた研究開発・実用化の促進	地域資源	地域資源戦略協議会 地域資源戦略協議会 地域資源戦略協議会	
	ii) 我が国の強みを活かした新たな産業基盤の創出	交通・輸送システムの効率化・高度化（次世代自動車、鉄道、船舶、航空機）による社会課題解決と産業競争力強化	-	-	-	-	次世代インフラ	ICT-WG	
			次世代インフラ	次世代インフラの構築を通じた地域づくり・まちづくり	(3)高度交通システムの実現	交通安全支援・渋滞対策技術 交通情報集約・配信技術 交通管制技術	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
		スマートグリッドの統合的システムの構築や運用・保守までを含めた一体的なサービスの実証実験及び国際標準化、海外展開	エネルギー	-	-	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		統合的システムの構築や運用・保守までを含めた一体的なサービスの実証実験及び国際標準化、海外展開（とりまとめ）	次世代インフラ	次世代インフラの構築を通じた地域づくり・まちづくり	(4)次世代インフラ基盤の実現	異なるインフラ間を連携する統合システム	次世代インフラ	ICT-WG	
		次世代の情報通信ネットワークの構築	次世代インフラ	次世代インフラの構築を通じた地域づくり・まちづくり	(4)次世代インフラ基盤の実現	周囲環境に適応するインフラ基盤とそのデータ活用を実現するビッグデータ技術	次世代インフラ	ICT-WG	
		信頼性の高いクラウドコンピューティングの実現に向けた情報通信技術	次世代インフラ	次世代インフラの構築を通じた地域づくり・まちづくり	(4)次世代インフラ基盤の実現	周囲環境に適応するインフラ基盤とそのデータ活用を実現するビッグデータ技術	次世代インフラ	ICT-WG	
(3) 地球規模の問題解決への貢献	i) 地球規模問題への対応促進	地震・津波等の調査観測等の充実、強化と防災・減災対策の推進	次世代インフラ	レジリエントな防災・減災機能の強化	(2)自然災害に対する強靭なインフラの実現	耐震性等の強化技術 地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術 災害情報の迅速な把握・伝達技術やロボット等による災害対応・インフラ復旧技術	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
			復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靭化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	より低コストな液状化被害防止 地理的条件を考慮した配置・設計によるまちの津波被害の軽減 災害に対する構造物の強靭性の向上 大量の災害廃棄物の迅速、円滑な処理と有効利用 地震発生情報の正確な把握と迅速かつ適切な発信 津波発生情報の迅速かつ的確な把握 迅速かつ的確な避難行動をとるための備えと情報提供 災害現場からの迅速で確実な人命救助 迅速かつ的確に機能する強靭な物流体系の確保に資する基盤技術の確立 必要な情報の把握・伝達手段の強靭性の確保	復興再生		
		生態系に関する調査や観測、外的要因による影響評価、その保全、再生	-	-	-	-	エネルギー	環境WG	
		新たな資源、エネルギーの探査	エネルギー	クリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3)エネルギー源・資源の多様化	メタンハイドレート 次世代海洋資源開発技術（海底熱水鉱床等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		循環的な利用	-	-	-	-	エネルギー	環境WG	
		代替資源の創出	エネルギー	クリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3)エネルギー源・資源の多様化	-	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		新興・再興感染症に関する病原体の把握、予防、診断、治療	-	ライフイノベーションは対象外	-	-	-	-	-

戦略協議会・ワーキンググループが担当する範囲（案）

第4期科学技術基本計画における課題領域		科学技術イノベーション総合戦略（第2章）との関連				事項	担当する戦略協議会・WG	備考	
第4期科学技術基本計画における課題領域	第4期科学技術基本計画において例示されている個別課題	分野	重点的課題	重点的取組	主な取組				
(4) 国家存立の基盤の保持	i) 国家安全保障・基幹技術の強化	有用資源の開発や確保に向けた海洋探査および開発技術	エネルギー	クリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3)エネルギー源・資源の多様化	次世代海洋資源開発技術（海底熱水鉱床等）	エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		国の安全保障や安全な国民生活の実現等にもつながる宇宙輸送や衛生開発及び利用	次世代インフラ	レジリエントな防災・減災機能の強化	(2)自然災害に対する強靱なインフラの実現	(自然災害に対する防災・減災機能の強化に資する観測・通信技術に関してのみ)	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
		(宇宙輸送、人工衛星、宇宙（衛星）利用サービス、宇宙システム等の高度かつ複雑なシステムの安全対策（事故及びトラブルを例示）等）	復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	(自然災害に対する防災・減災機能の強化に資する観測・通信技術に関してのみ)	復興再生	復興再生戦略協議会	
		地震・津波等の調査観測等の充実、強化と防災・減災対策の推進	次世代インフラ	レジリエントな防災・減災機能の強化	(2)自然災害に対する強靱なインフラの実現	・地理空間情報等を用いた観測・分析・予測技術 ・災害情報の迅速な把握・伝達技術やロボット等による災害対応・インフラ復旧技術	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
		・地震や津波等の早期検知に向けた陸域、海域における稠密観測、監視、災害情報伝達に関する技術	復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	・地震発生情報の正確な把握と迅速かつ適切な発信 ・津波発生情報の迅速かつ確かな把握 ・迅速かつ確かな避難行動をとるための備えと情報提供 ・災害現場からの迅速で確実な人命救助 ・迅速かつ確かな機能する強靱な物流体系の確保に資する基幹技術の確立 ・必要な情報の把握・伝達手段の強靱さの確保	復興再生	復興再生戦略協議会	
		独自のエネルギー源確保のための新たなエネルギー開発	エネルギー	クリーンなエネルギー供給の安定化と低コスト化（生産）	(3) エネルギー源・資源の多様化		エネルギー	エネルギー戦略協議会	
		世界最高水準のハイパフォーマンスコンピューティング技術	(3章)	イノベーションの芽を育む	(2) 大学・研究開発法人を国際的なイノベーションハブとして強化		次世代インフラ	ICT-WG	
		地理空間情報に関する技術 (電子基準点を活用した位置情報の高精度化、地域の防災力向上を図るため各種災害情報を集約したハザードマップの活用、衛星や航空機による観測データの提供、位置精度向上のための準天頂衛星の開発 等)	次世代インフラ	レジリエントな防災・減災機能の強化	(2)自然災害に対する強靱なインフラの実現	(自然災害に対する防災・減災機能の強化に資する地理空間情報関連技術に関してのみ)	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
		能動的で信頼性の高い（ディペンダブルな）情報セキュリティに関する技術	復興再生	(4)災害にも強い次世代インフラの構築	地震・津波発生情報の迅速化、構造物の強靱化向上、大量の災害廃棄物の処理・有効利用等	(自然災害に対する防災・減災機能の強化に資する地理空間情報関連技術に関してのみ)	復興再生	復興再生戦略協議会	
		海洋、宇宙、情報（サイバー）、原子力に関する技術等の複雑な技術システムに事故・トラブルが発生した場合の国としての対応や人々の生活の安全に資する研究開発	次世代インフラ	次世代インフラの構築を通じた地域づくり・まちづくり	(4) 次世代インフラ基盤の実現	安心して利用できるインフラのためのセキュリティ技術	次世代インフラ	ICT-WG	
			次世代インフラ	次世代インフラの構築を通じた地域づくり・まちづくり	(4) 次世代インフラ基盤の実現	安心して利用できるインフラのためのセキュリティ技術	次世代インフラ	ICT-WG	
			-	-	-	-	次世代インフラ	次世代インフラ・復興再生戦略協議会	
ii) 新フロンティア開拓のための科学技術基盤の構築	物質、生命、海洋、地球、宇宙それぞれに関する統合的な理解、解明など、理論研究や実験研究、調査観測、解析等の研究開発	-	-	-	-	次世代インフラ	ICT-WG		
(5) 科学技術の共通基盤の充実、強化	i) 領域横断的な科学技術の強化	ナノテクノロジー	-	-	-	-	エネルギー	ナノ材料WG	
		光・量子科学技術、高度情報通信技術、数理学、システム科学等	-	-	-	-	次世代インフラ	ICT-WG	
		ii) 共通的、基盤的な施設及び設備の高度化、ネットワーク化	共通的、基盤的な施設及び設備の利活用促進と高度化	地域資源	(地域発のイノベーション創出のための仕組みづくり)	(6) 地域の産学官が連携した研究開発や地域経済活性化の取組	(地域の特色に応じた研究開発・実用化の促進)	地域資源	地域資源戦略協議会